

#### 4. 車体への取り付け

##### 1) 取り付け位置 (Anchor point)

- (1) シートベルトの性能、乗員拘束の効果等その有効性を確保するために、図5に示す範囲内に装備すること。
- (2) 前後位置調整装置を有するシートの場合は、そのどの位置に調整されても、範囲内に収まるように取り付け位置を選定すること。
  - ①腰部ストラップ (Lap strap) の「車体側取り付け位置：取り付け角度と取り付け幅」は、「衝突時のサブマリン現象」の発生の防止に関係する。
  - ②肩部ストラップ (Shoulder strap) の「車体側取り付け位置：取り付け角度と取り付け幅」は、衝突時のエネルギー吸収性能に関係する。
- (3) 図5の範囲内に装備、装着が可能であるならば、自動車製造者により設置された「シートベルト取り付け位置」、「取り付け孔」、「取り付けボルト」等を変更せずに使用することを推奨する。
- (4) 自動車製造者により設置された「シート」が変更されていないならば、シートの前後位置を調整しても、図5の取り付け範囲内に収まる。

##### 2) 肩部ストラップのレイアウト (図6参照)

4点式の場合の肩部ストラップは、ロールオーバー等の場合に確実な拘束が期待できるので、胸部拘束の確実性に有利な「クロス」レイアウトにしなければならない。5点式以上の場合には上記「クロス」レイアウトを推奨する。

##### 3) 車体側取り付け構造 (図7、図8、図9参照)

自動車製造者が設置した「取り付け部 (取り付けネジ部) : Anchor」を使用しないで新たに設置する場合は以下によること。

###### (1) 構造

- ①取り付けボルトは、ベルト張力が「せん断」で作用する構造で使用する 것이望ましい。
- ②自動車製造者あるいはシートベルト製造者により他の構造が提供された場合はそれに従うこと。
- ③肩部ストラップの車体への取り付け点をロールケージとする場合は、国際モータースポーツ競技規則付則J項第253条6.2) に従うこと。

###### (2) 強度

①自動車製造者により設置された取り付け構造と同等以上の強度を有すること。

②以下を目標とする。

- ・腰部ストラップ取り付け部：静的引張荷重1,470daNの負荷に耐えること。
- ・肩部ストラップ取り付け部：静的引張荷重1,470daNの負荷に耐えること。
- ・脚部ストラップ取り付け部：静的引張荷重720daNの負荷に耐えること。

③取り付け金具、ボルト、ナット、ワッシャー、補強プレート等で構成され、自動車製造者により設置された取り付け構造例に倣って取り付ければ、目標強度は満足できる。

④2本のストラップに対し1個の取付け点である場合（肩部ストラップについては禁止）は、考慮される負荷は、要求される負荷の総計に等しくなければならない

⑤取り付け具のボルト、ナットは以下とする。（JIS B0208参照）

材料	ネジ呼び名	ナット有効ネジ高さ
S38C～S45Cまたは同等	7/16-20UNF-2A/2B	10mm以上

⑥取り付け部はいかなる場合も「2mm」以上動いてはならない。

#### 4) 補強板

(1)新たに設置される取り付け点は、以下の補強板により補強すること。(図10参照)

(2)補強板断面は、設置する場所の車体板形状に一致させること。

材質	板厚	大きさ(有効面積)	車体への固定
SPHCまたは同等	t=3.0mm以上	40cm <sup>2</sup> 以上	溶接

#### 5) 改造、加工の禁止

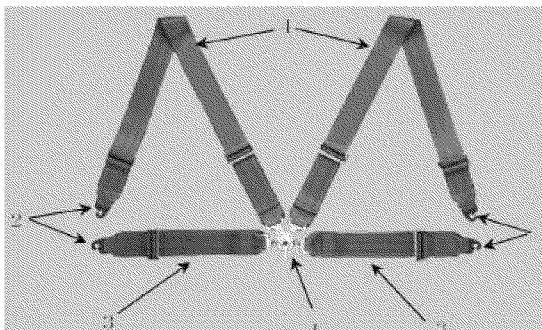
自動車製造者、あるいはシートベルト製造者によりシートベルトに当初から組み込まれ、あるいは構成されている以下の部品は一切改造、加工してはならない。

- |                          |                    |
|--------------------------|--------------------|
| (1) ストラップ (Strap)        | (5) ボルト (Bolt)     |
| (2) バックル (Buckle)        | (6) ワッシャー (Washer) |
| (3) タング (Tongue)         | (7) その他構成部品        |
| (4) 取り付け具 (Anchor plate) |                    |

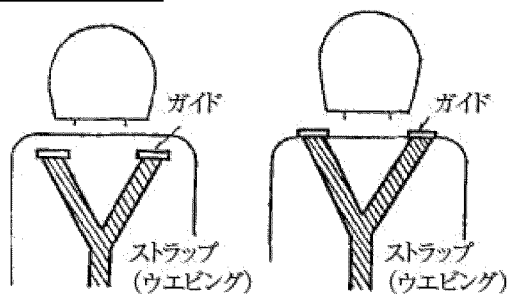
6) FIA国際モータースポーツ競技規則付則J項第253条に定められた取り付け方法も許される。

フルハーネス式シートベルト (Full harness seat belt) (図1)

1. ターンバックル
2. 取り付け金具
3. 腰部ストラップ (ベルト)  
(ウエビング)
4. 肩部ストラップ (ベルト)  
(ウエビング)



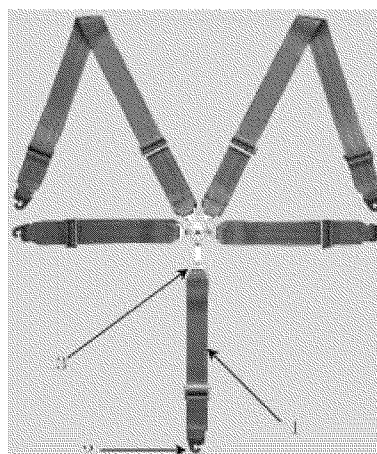
Yタイプの肩部ストラップ (図2)



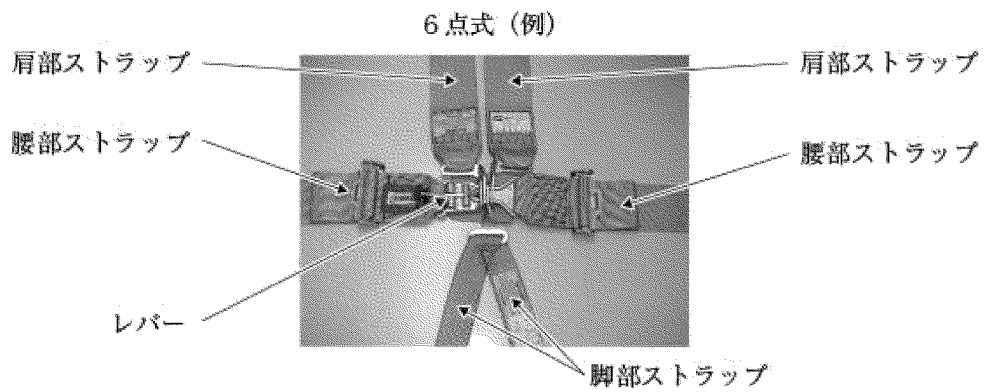
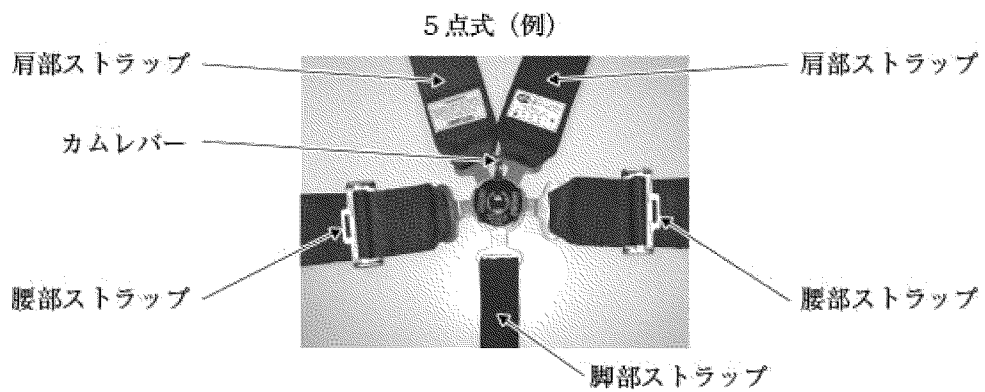
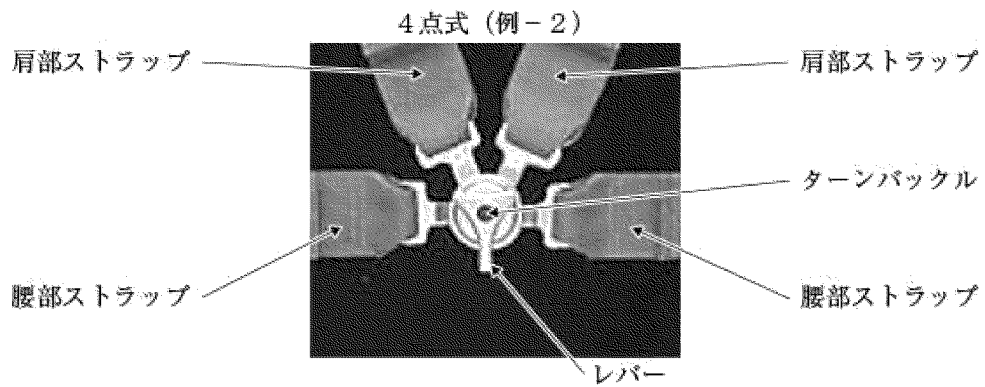
※使用は禁止される。

フルハーネス式の5点式シートベルト (図3)

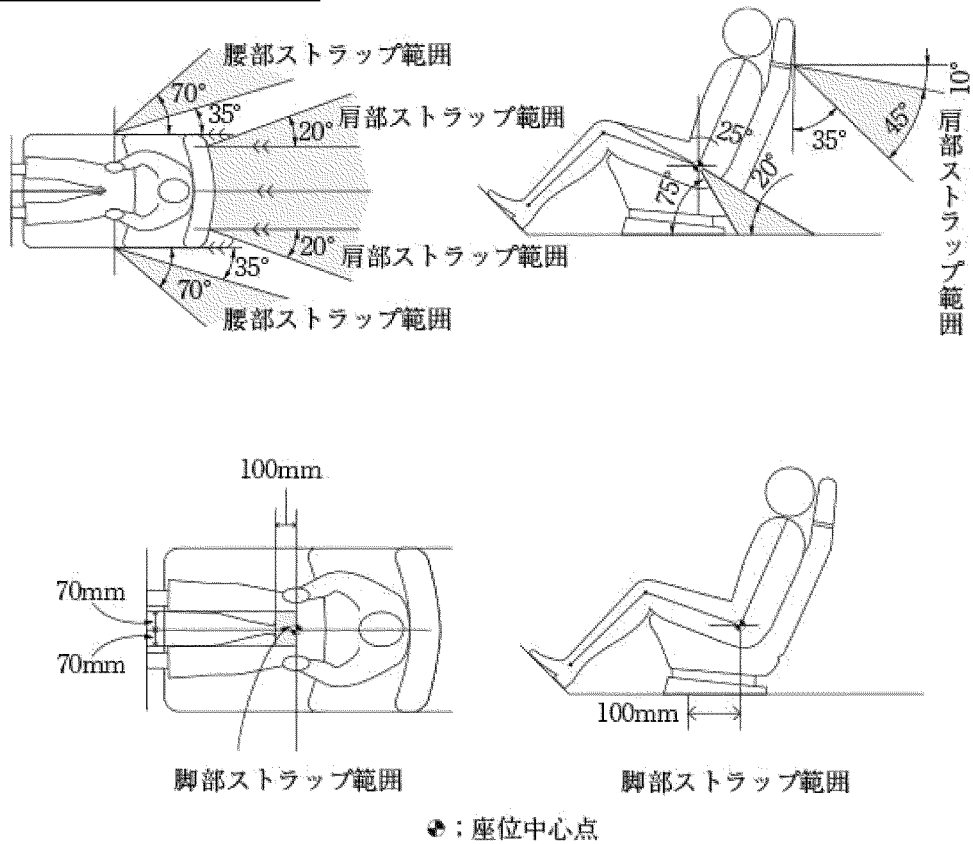
1. 脚部ストラップ (ベルト)  
(ウエビング)
2. 取り付け金具
3. タングプレート



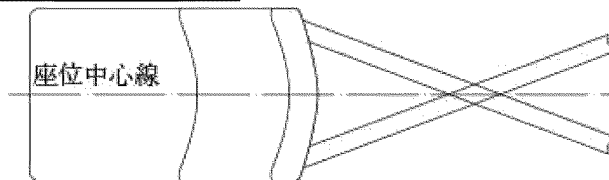
ターンバックル・リリースシステム (図4)



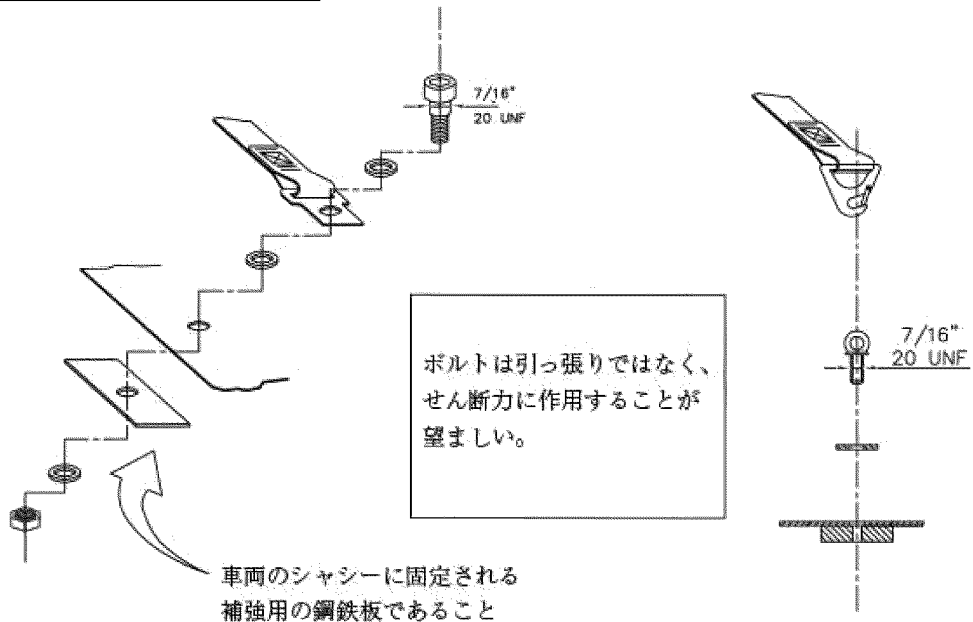
車体側の取り付け位置 (図5)



肩部ストラップのレイアウト (図6)

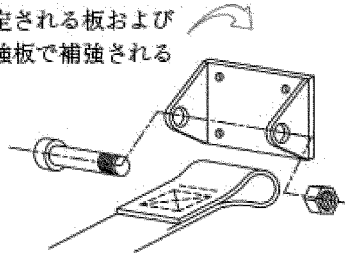


全般的な取り付け方法 (図7)



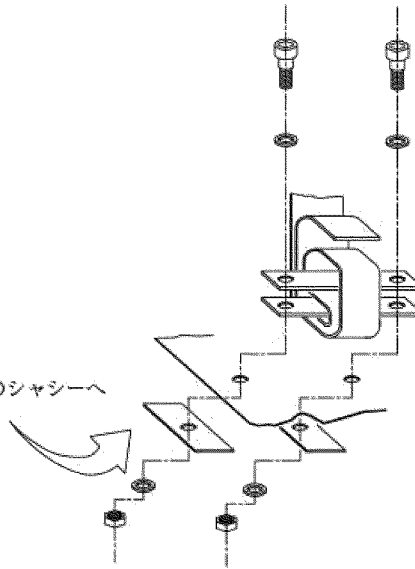
肩部ストラップの取り付け方法 (図8)

シャシーへ固定される板および  
反対側から補強板で補強される



脚部ストラップの取り付け方法 (図9)

補強板は車両のシャシーへ  
固定される



車体側の補強板 (図10)

